

## 18年間のあゆみ

NPO法人 しろい環境塾

- 2000年 3月 第1回環境ウォッチングを開催  
4月 しろい環境塾設立総会を開催、代表に小川一二氏を選出
- 2001年 3月 第1回白井環境講座「都市計画勉強会」を開催  
4月 延命寺の竹林で里山保全事業を開催、同竹林を「平塚の里」と命名  
4月 第2回通常総会を開催、第2代代表に柳澤巳之輔氏を選出  
9月 NPO法人認証書交付を受け、初代理事長に柳澤巳之輔氏就任  
10月 NPO法人しろい環境塾発会式開催  
10月 第1回子どもの環境教育事業と平塚の里保全事業を開催
- 2002年 1月 第1回写真パネル展を開催（毎年延べ120日間）  
4月 白井市との「野球場予定地」の管理作業に関する協定締結、  
「運動公園の森」と命名  
7月 白井市から「ごみマップ作成事業」を受託  
11月 白井市の特別保全緑地第1，2号地の間伐作業受託契約締結、  
「神々廻の森」と命名
- 2003年 8月 子どもの環境教育事業として、二重川のカメの調査  
9月 助成金と自己資金で、中型チップパー（木材破砕機）購入  
炭窯2基完成、延命寺住職の祈願を受け、柳澤理事長の火入れ式  
11月 東邦大学長谷川雅美研究室と協働で、二重川で「カメの救出作戦」開始
- 2004年 4月 白井市と「ふるさとふれあいパーク」のリンチ育成管理作業委託契約を締結  
第3回通常総会を開催、理事会で増木豊氏を2代目理事長に選出
- 2007年 2月 報告書「カメの救出作戦—4年間のあゆみ」発行
- 2008年 1月 下手賀沼沿いの田んぼで冬期湛水を開始  
4月 第7回通常総会を開催、理事会で河合泰氏を3代目理事長に選出  
5月 子どもの環境教育として、「生きものいっぱい田んぼの学校  
（年間5回）を開始
- 2009年 8月 白井市と特別保全緑地第4，5の管理作業委託契約を締結
- 2010年 5月 NTTPCコミュニケーションズのCSR活動支援を開始  
9月 10周年記念式典と記念フォーラムを開催  
12月 第3代の太谷石造り炭窯完成、延命寺住職の祈願を受け、  
河合理事長の火入れ式
- 2011年 1月 山王谷津田で冬季期水を開始、周辺の田んぼなど「生きもの復活作業」の  
拠点に  
10月 農水省の田園自然再生活動コンクールで「農林振興局長賞」を受賞  
（財）都市緑地機構の緑の地域づくり部門で「奨励賞」を受賞
- 2012年 3月 白井市平塚田園自然再生活用協議会を設立

- 2013年 7月 「平成24年度食と地域の交流促進対策交付金事業」を開始（3年間）
- 2013年 8月 子どもの環境教育として「金山落しのカメの観察会」を実施
- 2013年 10月 平塚協議会と共催で「食と音楽の里山まつり in 平塚」を開催
- 2014年 4月 体験型農園「えびちゃん農園」の開園式、第1期の会員32名
- 2014年 第13回通常総会を開催、小池正夫氏を4代目理事長に選出
- 2014年 10月 第2回里山まつりを開催
- 2015年 4月 白井市と特別保全緑地6号の管理作業委託契約を締結
- 2015年 10月 第3回里山まつりを開催
- 2015年 12月 環境省が生物多様性保全上重要な里地里山として平塚地区の  
里山・谷津田を選定
- 2016年 2月 景観まちづくりフォーラムを開催
- 2016年 10月 第4回里山まつりを開催 参加者259名 4団体
- 2016年 11月 白井市と特別保全緑地7号（1000㎡）8号（1300㎡）  
管理作業委託契約を締結
- 2017年 4月 第41回環境講座開催 講師 長谷川雅美教授 51名受講
- 2017年 6月 都市景観大賞受賞 景観まちづくり活動\*教育部門 優秀賞
- 2017年 10月 第5回里山まつりを開催（雨天のため、分校にて）参加者208名
- 2017年 12月 しろい環境塾ホームページ、リニューアル
- 2018年 4月 第17回通常総会を開催、渡邊康夫氏を5代目理事長に選出
- 2018年 6月 第42回環境講座開催 講師 浅間 茂氏（千葉県生物学会副会長）  
36名受講
- 2018年 10月 第6回里山まつりを開催 参加者253名